

ACT japanフォーラム

アカデミア臨床開発Update

～免疫細胞療法のサイエンス～

日時：2021年10月1日(金) 13:00～16:40

場所：大阪大学吹田キャンパス 最先端医療イノベーションセンター棟1F

マルチメディアホール ※プログラムは裏面をご覧ください。

参加費無料 会場(先着60名)&オンラインでの開催



ご参加希望の方は、左記QRコードまたは下記のACTjapan HPの「お知らせ」に掲載しております申込みフォームよりご参加の申込みをご登録ください。お申込み完了後、追って参加方法をご連絡いたします。



主催：日本橋渡し研究アライアンス (ACT japan) / 革新的医療技術創出拠点プロジェクト 大阪大学「戦略的TR推進による自立循環型新規医療創出拠点の実現」

共催：大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 / 一般社団法人 未来医療交流会

後援：大阪大学大学院医学系研究科・医学部附属病院 産学連携・クロスイノベーションイニシアティブ

<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp/hashiwatashi/act.html>



■プログラム■

13:00	【開会の辞】
13:10 15:10	【特別講演】 座長：江副 幸子 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部 未来医療センター 特任教授
	「制御性T細胞を標的とする免疫医療の現状と展望」 坂口 志文 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 実験免疫学 特任教授
	座長：田口 明彦 神戸医療産業都市推進機構 先端医療研究センター 脳循環代謝研究部 部長
	「iPS細胞を材料とした即納型汎用性T細胞製剤の開発 ーがん免疫療法およびウイルス感染症治療への応用ー」 河本 宏 京都大学ウイルス・再生医科学研究所 再生免疫学分野 教授
	休 憩
15:30 16:30	【オーラルプレゼンテーション】 座長：寺村 岳士 近畿大学高度先端総合医療センター 講師
	「2-deoxy-glucoseによる 抗腫瘍効果増強Tリンパ球の作製と癌免疫療法への応用」 豊福 利彦 大阪大学医学系研究科 免疫分子制御学共同研究講座 特任教授
	「多発性骨髄腫に対する新規CAR-T細胞の開発」 長谷川加奈 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫細胞治療学 特任助教
	「末梢血を用いたがん免疫療法効果予測診断法の開発」 岩堀 幸太 大阪大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍免疫学 特任講師
16:30	【閉会の辞】

【ショートビデオプレゼンテーション (オンデマンド配信)】

ショートビデオプレゼンテーションはCROCO (大阪大学医学部附属病院が提供する臨床研究e-learningサイト) にて期間限定で配信いたします。CROCOのご利用には無料のユーザー登録が必要です。
CROCOからの視聴方法はACTjapan HP (<http://www.hp-mctr.med.osaka-u.ac.jp/hashiwatashi/act.html>) に掲載いたします。

「合成がんワクチン開発のための自己アジュバント化プラットフォームの構築」

深瀬 浩一 大阪大学大学院理学研究科 教授

「難治性がんに対する治療用抗GPCR抗体の開発」

今井 祐記 愛媛大学プロテオサイエンスセンター・大学院医学系研究科 教授

「腸管免疫を利用した経口がんワクチンの開発」

白川 利朗 神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 先端医療学分野 教授